

# 令和6年度 和泉中央地区地域福祉保健計画活動推進委員会

日時：令和6年11月26日（火）  
午後6時～午後7時30分  
場所：泉区役所4階4ABC会議室  
司会：事務局 山村 芳雄

## 次 第

1 開会のことば 事務局 山村 芳雄

## 2 あいさつ（敬称略）

- ・和泉中央地区地域福祉保健計画推進委員会委員長 相澤 由佳里
- ・和泉中央連合自治会会長 松浦 紀明
- ・和泉中央地区民生委員・児童委員協議会会長 山田 一光
- ・和泉中央地区社会福祉協議会会長 辛島 直恵
- ・横浜市立中和田中学校校長 松田 哲治

3 第4期和泉中央地区地域福祉保健計画について（資料1） 事務局 京増 房枝

4 「コロナを経て変わりゆく自治会活動について」～多世代を巻き込むには～  
（資料2）

5 各グループで意見交換（司会：事務局、書記：支援チーム）  
※最初に発表者を決めてください（司会、書記以外でお願いします）

6 各グループから、①、②、③ごとに感想を一言

7 閉会のことば 副委員長 柴田 誠



# 誰もが楽しく安心して暮らせるまち

～元気になるまち、和泉中央を目指して～

※「地域福祉保健計画」は、地域の課題を地域で解決し、地域の支えあいによってだれもが安心して生活できるまちをつくるための計画です。

## 目指すまちの姿

気軽に交流できる  
機会・場があるまち

お互い助け合い  
支え合うまち

みんなが健康で  
楽しいまち

地域の担い手が  
育つまち

基本  
理念

## 人と人のつながりを大切にし、支え合えるまちづくり

和泉中央地区  
の現況

今後5年間の人口は緩やかに減少していく傾向にあります。また40歳代をピークに60歳代後半の年齢の方も多く住んでいますが、75歳以上の後期高齢者の増加も続き、高齢者のみ世帯、単身者世帯なども増えるなか、地域活動への参加をためらう傾向が高まってきています。

私たちは、人とのつながりが希薄化するこれからの時代を迎えるにあたり、これまで以上に近所どうしで支え合いを強めると同時に、地域社会の中で人とのつながりを大切にした活動に真摯に取り組んでいく必要があります。

## 和泉中央地区の地域活動のあゆみ

### 第3期計画(H28～R2)策定時の 地域の特徴と課題

○高齢化が進むとともに高齢者所帯、一人暮らし所帯の増加

**課題** 居場所づくり、支え合い活動、見守りネットワーク、健康づくり

○いずみ中央駅周辺のマンションの増加に伴う若い世代が増え、子どもの数が増えている。

**課題** 子育て支援、青少年の健全育成、地域の教育力の活用、子供会活動の停滞

○地域連帯意識、ふるさと意識が希薄になりつつある

**課題** 世代間交流の推進、地域行事への参加、町内会活動の活性化

○都市化が進展している

**課題** 安心、安全、清潔な「まち」づくり  
高齢者や障がい者が暮らしやすい「まち」づくり

### 地域活動の取組と成果(第1期～3期をとおして)

#### 居場所づくり 身近な居場所が増え、交流の場が広がりました

- 「いこいの家」(H21～):誰もが気軽に立寄れる交流の場。
- 「高齢者サロン」(H16～):11自治会・町内会で開催。
- 「十日会」:30年の歴史をもつ一人暮らし高齢者向けの食事会。

#### 支え合い、見守り 助け合い、新しい見守り活動が生まれています

- 「ふれあいヘルプ」(H24～):手助けが必要な高齢者への助け合い活動。
- 「新しい見守り活動」(H26～):地域の協力による、高齢者見守り活動。

#### 健康づくり 身近で参加できる教室が増えています

- 「体操教室」(H19～):9自治会・町内会で開催。(中央地区4教室)

#### 子育て支援、青少年の健全育成、地域の教育力 活動が広がっています

- 「子育てサロン」(H18～):子育て中のお母さん方の交流の場。
- 「和泉川クリーンアップ」:大人と共同の清掃活動は、子どもが地域を見つめ直す機会となっている。

\*青少年の健全育成、地域の教育力の活用は、連合自治会、各自治会・町内会、学校との連携が進められてきている。(子どもの居場所づくり、ハマロード等)

#### 世代間交流の推進、地域行事への参加 交流の場が広がりました

- 「ふるさとまつり」(H21～):地区最大、多世代交流の場として定着。
- 「さくらまつり」(H24～R1):小中学生の成長を祝って卒業生を招待。

\*各自治会・町内会で、交流のために、年間とおし多くの行事を実施。

#### 安心・安全な、高齢者 障がい児・者も暮らしやすいまちづくり

- 安心・安全なまち:連合自治会、各自治会・町内会活動(防犯パトロール等)
- 障害者施設との交流:各自治会・町内会行事への参加。(お祭り、防災訓練等)地区社協との定期交流、散歩の会等。

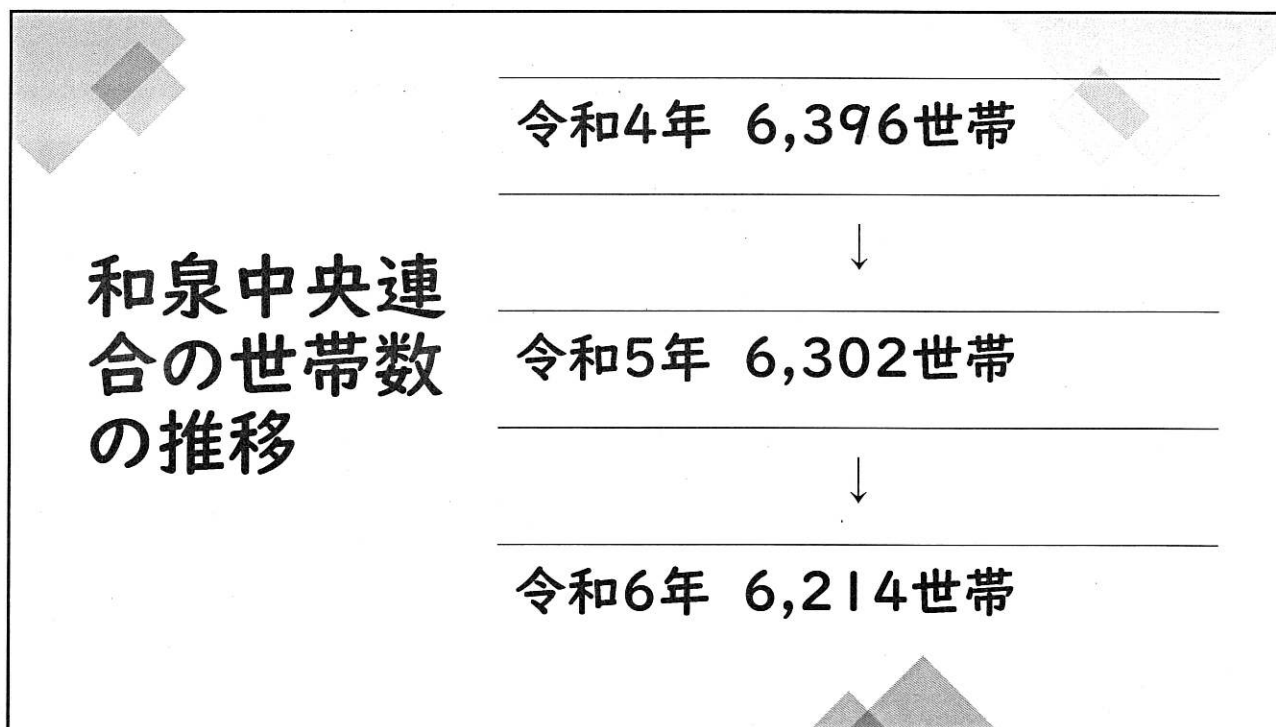
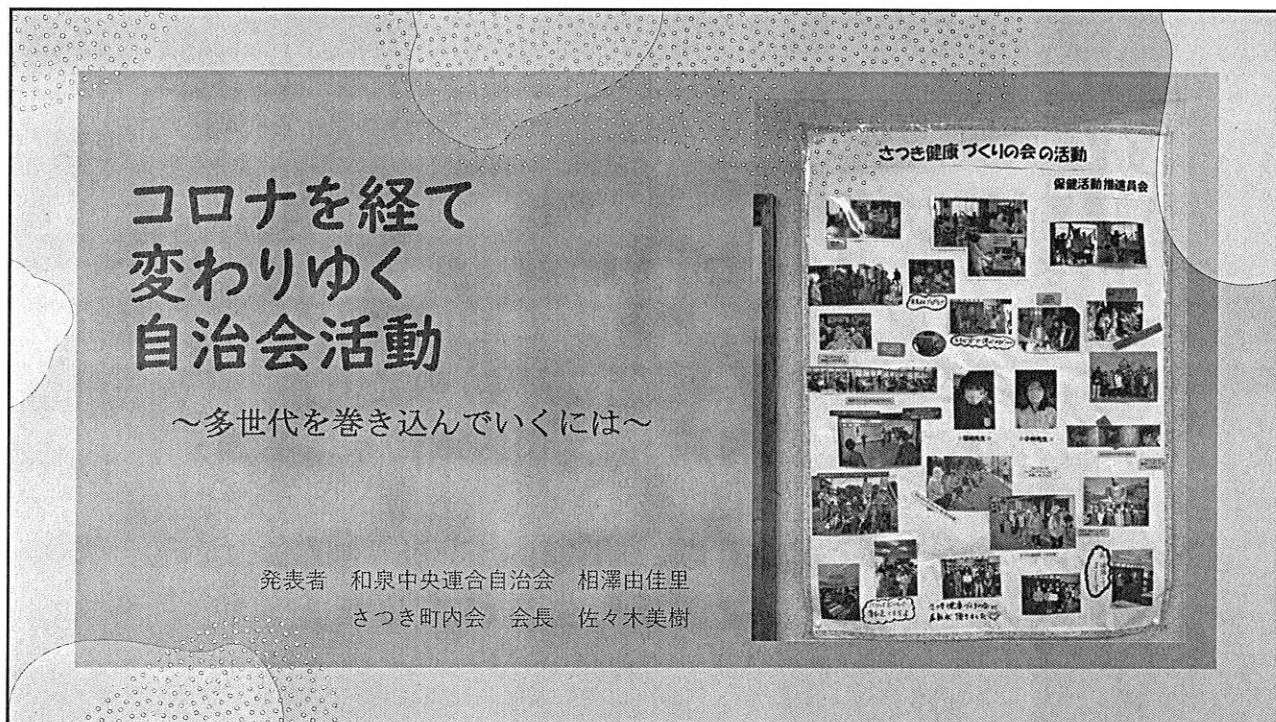
和泉中央地区は、さまざまな分野で活発な活動を行っています。  
 今後、さらに「人と人のつながり」を大切にして、取組を充実発展させていきます。

## 第4期計画(令和3年度～7年度)

| 5年後の目指す姿  | 地域活動における主な取組  | 私たちに出来ること(個人・家庭)   |
|---|---|--|
| <p><b>気軽に交流できる<br/>機会・場があるまち</b></p>  <p>(いこいの家)</p>  | <p><b>目標</b> 誰もが楽しく参加できる機会をつくります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ふるさとまつり ○いこいの家 ○お花見の会</li> <li>○子育て支援(子育てサロン、公園遊び等)</li> <li>○高齢者サロン ○十日会 ○シニアクラブの活動</li> <li>○障がい児・者との交流(散歩の会等)</li> <li>○連自治会、各自治会・町内会の事業(体育祭、夏祭り等)</li> </ul>                                     | <p><b>目標</b> 活動やイベントに参加しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*地域情報のキャッチ</li> <li>*誘い合って参加</li> <li>*こどもからお年寄りまで交流</li> <li>*出合いを大切に</li> </ul>  |
| <p><b>お互い助け合い<br/>支え合うまち</b></p>  <p>(ふれあいヘルプ)</p>    | <p><b>目標</b> 身近な助け合い・見守り活動を推進します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれあいヘルプ</li> <li>○新しい見守り活動</li> <li>○連自治会、各自治会・町内会の事業<br/>(交通安全運動、防犯パトロール、防災訓練等)</li> </ul>                        | <p><b>目標</b> ご近所どうして支え合おう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*近隣とのつながりを深める</li> <li>*ちょっとした気遣いが出来る関係づくり</li> </ul>   |
| <p><b>みんなが健康で<br/>楽しいまち</b></p>  <p>(健康体操教室)</p>    | <p><b>目標</b> 心も身体もすこやかにすごせる取組を進めます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康体操教室</li> <li>○健康講座等の情報発信<br/>(ノルディックウォーキング等)</li> <li>○連自治会、各自治会・町内会の事業<br/>(親子ドッチボールなどスポーツ大会等)</li> </ul>  | <p><b>目標</b> 健康意識を高めよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*健康情報のキャッチ</li> <li>*健康を意識する生活</li> <li>*交流の場へ積極的に参加</li> </ul>  |
| <p><b>地域の担い手が<br/>育つまち</b></p>  <p>(和泉川クリーンアップ)</p> | <p><b>目標</b> 地域への愛着が生まれる活動を推進します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○お花見の会</li> <li>○和泉川クリーンアップ</li> <li>○連自治会、各自治会・町内会の事業(青少年健全育成事業等)</li> <li>○学校との連携</li> </ul>  | <p><b>目標</b> 地域活動に小さい頃から触れさせよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*行事への参加(祭り、体育祭等)</li> <li>*こども会への参加</li> </ul>  |

\*「立場地区センター」「中和田コミュニティハウス」は、私たちの交流の場として地域活動の一翼を担っています。





## コロナが自治会活動に及ぼした影響

- 行事の減少・内容の変化
- 担い手から担い手への継承の断絶
- つながりを避ける風潮
- ICT(情報や通信に関する技術の総称)の発達
- 地縁が絡んだつながりは減ったが個人活動家は増加

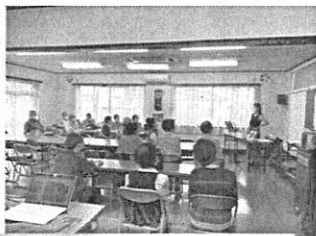
★一方で和泉中央連合では、  
子ども食堂など新たな活動も生まれました。

## さつき町内会の運営の実際

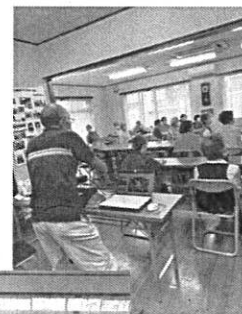
- 今年創立60周年を迎える
- 260世帯 (和泉中央連合 1,300世帯~30世帯)  
\*令和4年から15世帯減少
- 役員全員が仕事を持つ現役世代である

## さつき町内会 サロンさつきの活動の一例

参加者が多い



毎月主催者の創意工夫がある



特別イベント日には音楽を使った脳トレや、口腔体操、ケアプラ職員によるフレイル予防、民生委員さんからのお知らせなど心身の健康保持のための内容と、お弁当と一緒に食べる楽しみがある。



## 全国での成功例

高齢会員の加入の維持のため

何でも相談カフェを設置

加入率を上げるために

自治会加入促進チラシを作成

祭りのチラシを全戸配付、未加入者にも準備を手伝ってもらった

時代に合わせた内容にするために

女性会長を増やし

女性の意見を取り入れた

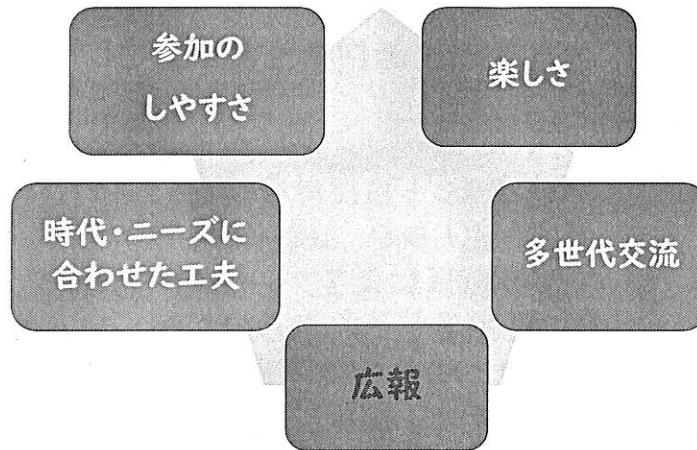
加入者の利便性を図るために

自治会のLINEアカウントを作成

多世代交流を図るために

フリマやワークショップを開催

多世代を巻き込もうえて  
町内会活動に必要なものって何？



誰もが安心して自分  
らしく健やかに暮ら  
せる町にするために

私たちにもまだ出来る  
ことはありますよね



## アイデアを出しあおう

- ①現在の困りごと
- ②こうなればいいな、という理想
- ③今の自分たちに出ること

